

アメリカに来てから早6ヶ月、本当にあっという間な留学生活でした。半年経ちようやくこっちの生活に慣れてきたかと思えばもう残り3ヶ月しかないのかと思うと、不思議な気分です。

来た当初は、やはり新しい環境に戸惑うことも多く、その日その日を取りあえず乗り越える、という生活でした。神経はだいぶすり減ったが、これぞ留学生活！という醍醐味を毎日味わっていました。半年経った今は、新鮮さは減ったものの、英語や授業にも慣れてきたため、勉強だけではないその他のことに挑戦する余裕が出てき始めました。

カルチャーショックは経験しませんでした。アメリカに来てから発見した新しいことは沢山あります。その中でも特に思うことが、人は国や人種が違えど根本は同じであり、基本共通している点です。来る前まではアメリカに特別なイメージを抱いており、日本やアジアとは大いに異なるだろう、という先入観がありました。しかし生活をしていくうちに、多少の文化の違いはあるものの、〇〇人だからこうだろう、というステレオタイプは打ち砕かれました。今まで全く異なる環境で育ったのに、ここまで考えや感情が共通しているのか！と初めて気づいたときは感動すら覚えました。

まだ報告したいことは山ほどありますが、書ききれないためここで筆を置こうと思います。残りの三か月を満喫し、十二分だったと言える留学生生活を過ごそうと考えております。

